



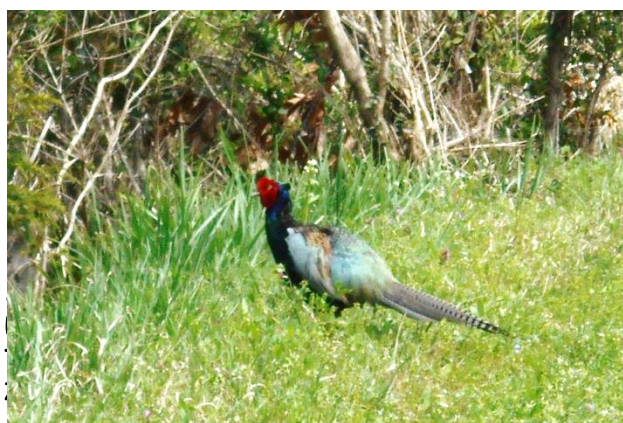
田畑仕事で大忙し



かぼちゃの双葉はとっても大きいんですよ。



3月上旬植えのじゃが芋は芽が出てきました。



じゃが芋畑の横の藪では毎日キジが鳴いています。

★春真っ盛り、田畑仕事も真っ盛り

桜も散り、田んぼには水が入り、ゲコゲコカエルの声が聞こえる季節になりました。しかし田んぼや畑で忙しい今の時期は、農家にとって気が休まる暇はありません。例えばお花見の時期も「俺の家の前に桜はあるけど、別にいつも見ているし、わざわざ見る時間をとるとか酒を飲んだりはしねえぞ。花見ってのは町の人がするもんだよな」とのことでした。

また、高柳場長は田んぼの準備の真っ最中で、用水路の点検・補修から始まって、施肥、耕耘までようやく終わり、現在、水を張っての代掻き中です。今年もご近所から頼まれて田んぼは増え、50枚以上の田んぼをやるのですから、大変です。同時並行で2月に蒔いたミニトマトやナスは大きく育ってきました。毎日の水やりやハウスの換気も大切ですが、本葉が出て茂ってきた頃に苗ポット同士の間を広げる「ずらし」もちょっとした仕事です。かぼちゃの種を蒔き、キュウリの苗も植え、先週は最後の種蒔きをしたら、今度は若手の石橋君から「ジャガ芋のマルチを切って芽出ししないとイケないですよ」と言われ、その手伝いをしたそうです。「田んぼと畑が同時進行で気が休まらないよ」と本当に忙しそうです。

一方で、じゃが芋畑の横ではキジが毎日ケーンケーンと鳴いています。雑草は種を落とし、動物は求愛行動を始め、農家は田畑で汗を流し、農村の春は命の躍動感が感じられる風景が広がっています。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

【産地情報】

◎春キャベツは4月末から出荷開始予定です。